

(別紙)

平成28年度 川口市行政評価外部評価委員会

外部評価の具体的手法について

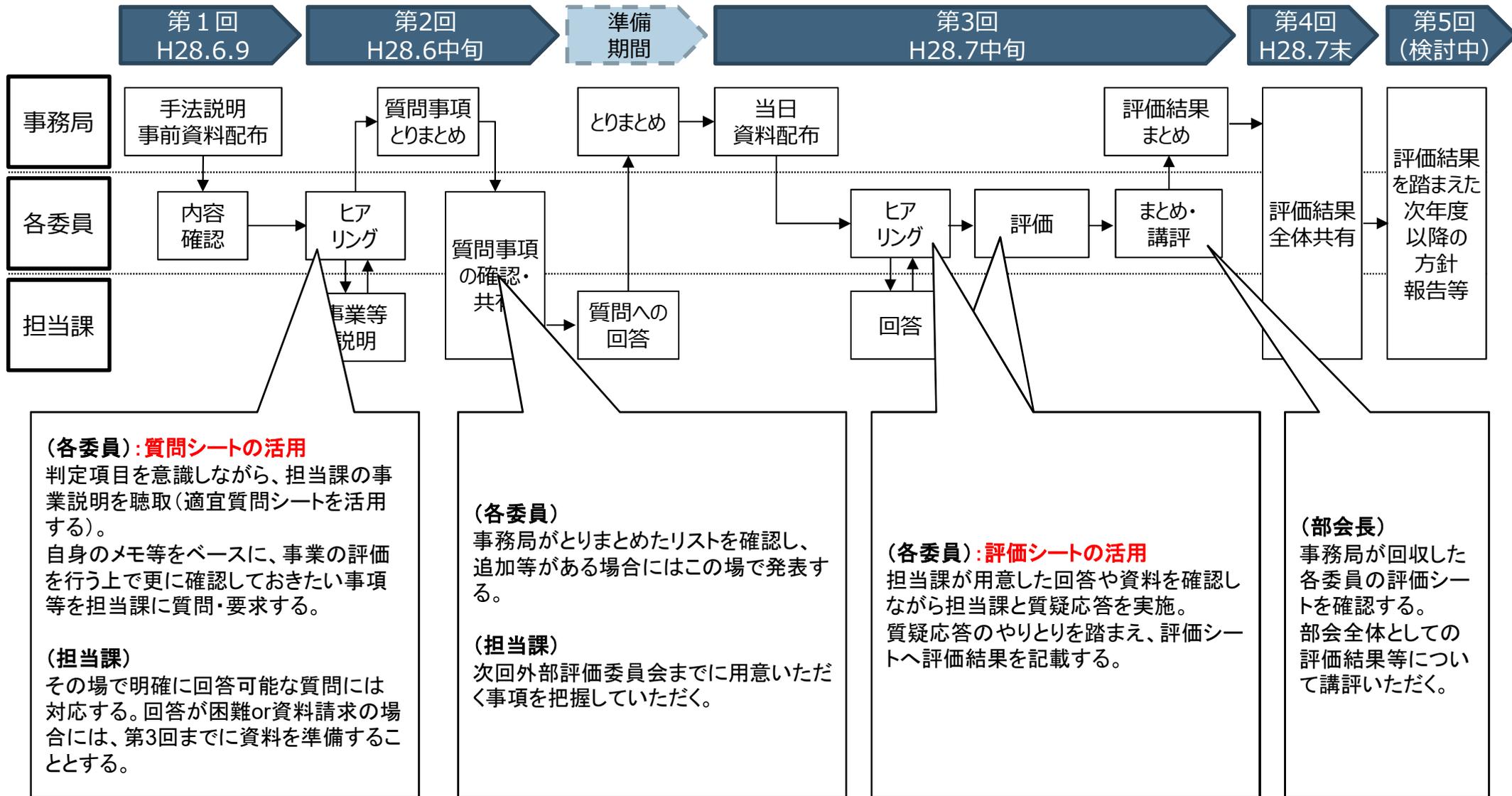
平成28年6月9日

企画経営課

外部評価の具体的手法

今年度は、1事業につき、外部評価委員会を2回実施することで評価します

外部評価委員会のスケジュールと実施事項



外部評価の具体的手法

今年度は、8つの観点から、事業に関する皆さんの“ご意見”をお願いします

- 昨年度までは、担当課による自己評価の妥当性を、一定の基準に基づき数値によって評価していました。しかし、今年度からは、委員の皆さんそれぞれのご意見をそのまま評価結果とする方式とさせていただくこととなりました。
- 具体的には、以下に示す8つの観点に基づき、**担当課の説明や資料を見聞きして、皆さんの率直に感じたご意見や改善に向けたアドバイス**をお出してください。

8つの観点	ご意見やアドバイスをいただきたい内容（例）
① 趣旨・目的	事業実施の前提となる社会変化、川口市内における環境変化、生じている問題、解決すべき課題、市民のニーズ、事業の実施によって目指そうとしている姿、等
② 趣旨・目的に対する達成手段	上記①に基づく、めざすべき姿を実現するための具体的な事業内容、講じている手段の状況（市が直接実施、業務委託、指定管理者制度の活用）、等
③ 事業の効果	利益・便益の内容や大小（人数、金額、処理量、普及率、進捗率、等）
④ 事業主体の代替可能性	公共性の高低（例：公共性が高ければ川口市（行政）が実施すべき）、受益者の偏重度合い、民間事業者による類似サービスの有無、等
⑤ 進捗管理	進捗管理の方法、事業期限の設定有無、計測指標の有無・妥当性、実績に基づいた担当課による課題認識、改善策の有無・妥当性、等
⑥ 事業の効率化	費用（費用対効果等）、人員（労働生産性）、事業効率化策、年次動向（効率性向上に向けた動きが見られる）、等
⑦ 今後の事業の方向性 （費用の拡大・縮小、取組内容の充実、等）	事業の今後の方向性に関する担当課の認識、拡充・現状維持・効率化・縮小、等
⑧ その他（右記Ⅱに具体的に記載）	上記以外の事項

質問シートの活用方法

「Ⅰ 評価の観点」に沿って、担当課への確認事項等を書き留めるために活用してください

質問シート	事業名	部会名	第 部会	委員名
-------	-----	-----	------	-----

現在実施している事業	I 評価の観点	メモ欄 左記の観点で担当課に確認すべき事項を記載する等に活用
	① 趣旨・目的	<p>左記8つの観点のうち、関心のある観点に関して、</p> <p><u>○担当課に質問したいこと</u> <u>○担当課に資料や数値の提示を要求したいこと</u></p> <p>などを、メモや備忘録として書き留めるために活用してください。</p> <p>※質問票は回収しますが、記載を必須とするものではありません。 →書くことに集中するよりも、担当課に対して皆さんの率直な意見をご発言いただくことに注力してください。</p>
	② 趣旨・目的に対する達成手段	
	③ 事業の効果	
	④ 事業主体の代替可能性	
	⑤ 進捗管理	
	⑥ 事業の効率化	
	⑦ 今後の事業の方向性 (費用の拡大・縮小、取組内容の充実、等)	
	⑧ その他	

評価シートの記入方法

担当課の回答を踏まえ、気になった観点についてその理由やアドバイスを記載して下さい

記入例(斜体)

事業評価シート	事業名	部会名	第 部会	委員名
I 評価の観点		II コメントの記入 Iの観点に関してどういった点に疑問をもったか、具体的なコメントや改善アドバイス等を記載		
現在実施している事業	① 趣旨・目的	この事業が本当に必要かどうか分らなかったため、次年度はニーズ調査をしてみてもどうか 事業としては一定の目的を全うしていると感じた。		
	② 趣旨・目的に対する達成手段	NPOなどが実施しているような内容だと思った。業務委託や指定管理を活用することも検討してはどうか。		
	③ 事業の効果	説明を聞いたが、効果がほとんど出ていないという印象を受けた。効果を測っているのかも疑問だった。		
	④ 事業主体の代替可能性	公共性は高そうなので、川口市が実施すべきと思った。		
	⑤ 進捗管理	進捗管理は行われているが、事業期限が設定されていない。趣旨・目的と合わせてしっかりと事業期限を定めたほうが良い。		
	⑥ 事業の効率化	効率化に向けた取り組みは行われているが、予算縮減への対応という受身的な位置づけになってしまっている。効率化した分、他事業に人員を配置するなどを検討してはどうか。		
	⑦ 今後の事業の方向性 (費用の拡大・縮小、取組内容の充実、等)	市民ニーズをしっかりと把握すれば、本当にやるべきことが見えてくるのではないかと。ニーズを把握したうえで、取組内容の充実化(現行プログラムの改訂等)を図るべき。		
	⑧ その他(右記IIに具体的に記載)			

✓すべての項目について記載する必要はありません。

✓ご自身の関心の高い項目に関して記載をお願いします。

✓記載する場所に迷った際は、最も近い観点の部分に記載していただいて構いません。
→どの項目に書くべきか悩んでしまった場合には、「⑧その他」に記載してください。

